

# トピックス

## 駐日ウクライナ大使による県議会表敬

7月11日、セルギー・コルスンスキー駐日ウクライナ特命全権大使が、ウクライナ支援の取り組みに対する謝意を伝えるため、県議会を訪問され、桐明和久議長、仁戸田元氣副議長をはじめ、会派代表者、福岡県国際交流推進議員連盟（会長：樋口明議員）の役員がお迎えしました。

桐明議長は、「福岡県議会では、ロシア政府に対し、強く非難し、抗議の意を表明するため、3月1日の本会議で『ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議案』を主要4会派連名で提出し、可決しました。また、ウクライナ国民、特に戦争の最大の被害者である子どもたちの支援にお役に立ちたく、全議員から寄せられた100万円を寄付しました。1日も早く子どもたちが安全に学び、育つことができる平和な日常が戻ることを願っています」と挨拶しました。



## 韓国総領事による県議会表敬

6月16日、李熙燮（イ・ヒソプ）駐福岡大韓民国総領事が、離任の挨拶のため県議会を訪問され、秋田章二議長、仁戸田元氣副議長をはじめ、福岡県日韓友好議員連盟（会長：原口剣生議員）の役員がお迎えしました。

秋田議長は、「韓国にお帰りになりましても、福岡県を忘れずに、また交流のためにご尽力を頂きたい。福岡県では11月にアジア獣医師会連合（FAVA）大会が予定されております。福岡県が要望しているFAVA日本事務所の福岡誘致につきましても李総領事のご尽力を賜りますようお願い申し上げます」と挨拶しました。



## 県総合防災訓練

5月29日、県と篠栗町、そして須恵町との共催により、災害時の連携強化および防災技術の向上ならびに県民の防災意識の高揚を図ることを目的に、「令和4年度福岡県総合防災訓練」が実施され、秋田章二議長、仁戸田元氣副議長をはじめ、総務企画地域振興委員会の井上博行委員長や多くの県議会議員が参加しました。

今年の訓練は、平成28年熊本地震や、平成29年九州北部豪雨以降5年連続6度目の豪雨に見舞われた経験を踏まえ、複数の市町村が同時に被災したと想定し、篠栗町および須恵町の2会場で、同時に訓練が実施され、県、篠栗町、須恵町、消防本部、消防団、警察、自衛隊、医療機関などの約1,100名が参加しました。



## 豪州NSW州政府駐日代表による県議会表敬

6月16日、マイケル・ニューマン豪州ニューサウスウェールズ州政府駐日代表が、着任の挨拶のため県議会を訪問され、秋田章二議長、仁戸田元氣副議長をはじめ、福岡県国際交流推進議員連盟（会長：樋口明議員）の役員がお迎えしました。

秋田議長は、「これから、本格的に福岡県とニューサウスウェールズ州との間で、経済、文化、スポーツなどいろいろな交流が始まるかと思いますが、よろしくご尽力を頂きたい。福岡県で11月に開催予定のFAVA大会を契機に、FAVA日本事務所を福岡市に誘致し、そこからまた、アジア・オセアニアとの交流を進めていきたい。ご協力、ご理解を賜りますようお願い申し上げます」と挨拶しました。



## 県議会議長・知事合同被災地視察

5月24日、出水期を前に、秋田章二議長が服部誠太郎知事とともに、九州北部豪雨で甚大な被害を受けた朝倉市及び東峰村と毎年、多くの家屋や農地等の被害が生じている久留米市において、現在の復旧事業の進捗状況および防災・減災対策の取り組み状況を、地元選出議員、市村長とともに視察しました。



## 巨過市場の火災による被害状況視察

4月19日に発生した巨過市場（北九州市）の火災による被害状況について、秋田章二議長は4月20日、服部誠太郎知事とともに現場を視察しました。現地では、地元選出議員や市長が同席され、地域の皆さまからの声をお伺いし、火災による被害状況を視察しました。

福岡県では、北九州中小企業振興事務所に「巨過市場火災に伴う相談窓口」を4月20日から設置したほか、小倉中央商業連合会による復興支援クラウドファンディング（募集期間4月26日～5月31日）への広報協力などを行っております。



## 定例会の概要

令和四年六月

6月定例会は、6月3日に招集され、6月21日まで19日間の会期で審議が行われました。

今定例会には、国の総合緊急対策を最大限活用し、「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に取り組むほか、「新型コロナウイルス感染症対策」、「地域活性化」に必要な経費の令和4年度補正予算議案2件、条例議案9件、専決処分したものについて報告し承認を求め、議案2件、工事請負契約の締結に関する議案14件、人事に関する議案1件、計28件の議案が知事より提出されました。また、議員提出議案として、「福岡県における議会関係ハラスメントを根絶するための条例の制定について」1件を提出しました。

審議にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策、物価高騰対策、福祉労働問題、豪雨・大雨への対応、教育問題など県政全般にわたる活発な論議が交わされました。

審議の結果、提出された議案29件については、いずれも原案のとおり可決、承認または同意されました。

定例会閉会日、議場において一連の採決が終了した後、議長辞職の件が日程に追加され、秋田章二議長の辞職が許可されました。引き続き議長選挙が行われ、新しい議長に桐明和久議員（自民党県議団）が選出されました。（1面に新しい議長の紹介を掲載しています。）

